



なかじま しゅうろう

中嶋 秀朗

教授

所属

システム工学部

出身地

宮城県仙台市

出身校

● 東北大学

趣味

つり

研究テーマ（専門分野）

ロボティクス、メカトロニクス

研究概要

移動を一つのキーワードとし、ロボティクス機器の開発を行っています。普通の自動車のような移動体でも段差や階段を移動できるような機器の開発、あるいは、移動制御法を提案し、例えば一人乗り用の小型モビリティで実現しました。

主な研究業績（論文や著書）

著書：『ロボット－それは人類の敵か、味方か』（単著）
『はじめてのメカトロニクス実践設計』（共著）

論文：Shuro Nakajima, "Stair-climbing gait for a four-wheeled vehicle", ROBOMECH Journal, vol.7, article 20:1 – 8, 2020.

Shuro Nakajima, "A New Personal Mobility Vehicle for Daily Life Improvements on a new RT-Mover that enable greater mobility are showcased at the Cybathlon", IEEE Robotics & Automation Magazine, vol.24, no.4, pp.37-48, 2017.

主な社会貢献活動（各種委員会委員）

- Advisory board member, Cybathlon Organizing Committee
- 特別史跡名古屋城跡バリアフリー検討会議（名古屋市）構成員
- 日本ロボット学会 代議員
- 日本機械学会 関西支部商議委員
- 日本ロボット学会 理事（2017 – 2019）

メッセージ

農業用地、あるいは、農作物への害獣被害を軽減するために、ロボティクス、メカトロニクス機器の活用を進めたいと考えています。ニーズのある現場で、実際に役立つ研究開発を、各ステークホルダーの方々と協力しながら進めていきたいと思っています。あらゆる可能性に挑戦したいと思っています。